令 和 5 年 度

学校要覧·教育計画 抜 粋





北海道おといねっぷ美術工芸高等学校

〒098-2501 北海道中川郡音威子府村字音威子府181番地1

ホームへ゜ーシ゛アト゛レス http://www.otoineppu-h.ed.jp/ E-メールアト゛レス otokoh@ seagreen.ocn.ne.jp

目 次

校章・校歌	1
沿革の概要	2
北海道が目指す教育の基本理念	3
令和5年度 上川管内教育の推進に向けて	4
スクールミッション	5
校訓・学校教育目標 育成を目指す資質・能力 教育課程の編成及び実施 入学者受入れ	
重点目標 指導上の重点事項	
学校経営方針	7
教育課程表	8
令和 5 年度入学者教育課程表 令和 5 年度学年別教育課程表	
組織及び構成	10
組織機構図 各種委員会の役割 教職員の構成 教職員一覧	
生徒状況生徒状況	12
生徒出身地別人数 生徒数 進路状況 卒業生総数	
特別活動 全体計画	14
道徳教育全体計画	16
高大連携教育計画・学校間連携教育計画	17
いじめ対策	18
校舎平面図・施設設備の概要	20
チセネシリ寮概要	21
年間行事予定表	22

校章



音威子府村は馬鈴薯の名産地であることから、 その葉の形を描き、三方に配してあらゆる方面に 発展してゆくという意味をもたせた。 なかの文字は、音威子府の「音」の字を外側に 書き、そのなかに「高」の文字を配した。



六華かがやき 霧華きらめく 平和の郷や 夢はるかなり 若き命を 清らに寄せて 友愛の手を むすびて集う 麗わし 麗わし

Ξ

、天塩の流れ 紫紺を映し 白雲悠々 牧場のサイロ 若き命の 高なる胸に 自主と自由を あこがれ集う 栄えあれ 栄えあれ

天北の嶺 相寄る間 かっこう呼べば 緑が応う 若き命の 溢るる眉に 真理と正義 仰ぎて集う 讃えよ 讃えよ

校作詞為本勇

沿革の概要

/µ -	+
25. 4. 1 北海道名寄農業高等学校音威子府分校として認可され,	
音威子府中学校に設置 25. 5.10 開校式挙行	
25.10.1 北海道名寄農業高等学校より北海道名寄高等学校に移管	
北海道名寄高等学校音威子府分校と改称 25.12.20 本校舎 (90.75㎡) 竣工	
26. 9.30 本校舎 (254.0㎡) 竣工	
28. 2. 3 道教委告示より独立認可,北海道音威子府高等学校と称 28.12.30 本校舎 2 階 (72.6㎡) 増築竣工	-9
29. 8. 1 北海道札幌南高等学校通信教育部委嘱校となる	
30. 6. 1 定時制課程第一種高等学校に認可 32. 6. 1 北海道札幌南高等学校通信教育部地方協力校となる	
33.11.14 本校舎2階(181.5㎡)および玄関増築落成 35.9.12 創立10周年記念祝賀式典(PTAよりグランドピアノ寄則	# \
38. 4. 1 工業科目を採択,自動車一般の授業始める	百丿
38. 6.22 工業実習室並びに公務補室竣工 38. 6.30 自動車練習場設置	
41. 8.10 旧校舎2階建(1,343㎡)落成	
43.11.8 屋内体育館 (735㎡) 落成 44.12.5 創立20周年記念祝賀式典	
50. 3.31 自動車一般の授業をやめる	
52.12.9 高校振興調査委員会発足 53.4.1 芸術として工芸,職業科目としてインテリア実習を採択	
53. 5.24 上業美智室の改造によるインアリア美習至竣上	
53. 6.30 インテリア実習室竣工披露 54. 2. 5 「北海道知事賞」を受賞	
54.10.15 寄宿舎 (チセネシリ寮) 落成, 入寮式挙行	0.7
54.12.7 第1回木の手づくり展(木工展示会)開催 [名寄~55.9.27 創立30周年記念式典挙行	9]
55.11.14 第2回木の手づくり展開催 [旭川、札幌、名寄~1/2	4]
55.11.30 寄宿舎 (チセネシリ寮) 全館落成, 124人収容 56.6.27 「第4回北海道青少年科学文化振興賞」を受賞	
57. 2.15 第3回木の手づくり展(木材工芸展)開催 [名寄~1 58. 2. 3 第4回木の手づくり展開催 [名寄~	
58. 11. 11 第5回木の手づくり展開催 [旭川、名寄、札幌~1/3 58. 12. 9 村立全日制課程・工芸に関する学科,工芸科へ転換認可	1]
58.12.9 村立全日制課程・工芸に関する学科,工芸科へ転換認可 59.4.1 同上発足(1間口,定員45名)	
60. 1.21 第6回木の手づくり展開催 [名寄~2	6]
60.12.20 新校舎(第 I 期工事)完成 61.1.10 第 7 回木の手づくり展開催 [札幌~1	7]
61.10.25 新校舎工芸棟(第Ⅱ期工事)完成,落成記念式典	
62. 3.10 全日制工芸科第1回卒業式 62. 3.31 定時制課程閉課	
	3]
63. 1. 7 第8回木の手づくり展開催 [札幌〜1 63. 2. 25 上川管内教育実践表彰を受賞 63. 11. 5 第9回木の手づくり展開催 [旭川〜	9]
63.11.30 チセネシリ寮学習室増築完成 2.1.8 第10回木の手づくり展開催 [札幌~1	97
2. 5.24 創立40周年記念 標本樹木植樹	
2.11.14 第11回木の手づくり展開催 [旭川~1 2.12.3 創立40周年記念 学校名標示塔建立	9]
4. 1. 6 第12回木の手づくり展開催	
4.11.18 第13回木の手づくり展開催 [旭川〜2 6.1.4 第14回木の手づくり展開催 [札幌〜	
6.11.15 第15回木の手づくり展開催 [旭川~2	
6.12.15 屋内体育館 (1003㎡) 改築落成 6.12.15 家庭科棟 (535㎡) 増築落成	
8. 1. 8 第16回木の手づくり展開催 [札幌~1	
9 8 13 第18回木の手づくり展開催 旭川~1	7]
10.10.6 第19回木の手づくり展開催 [札幌~	9]
11.10.6 第20回木の手づくり展開催 [札幌~11.10.19 校訓披露式挙行	9]
12.10.3 第21回木の手づくり展開催 [旭川~12.10.28 創立50周年式典挙行	8]
13.10.6 第22回木の手づくり展開催 [札幌~	8]
14. 4. 1 北海道おといねっぷ美術工芸高等学校へ校名変更 14. 8.18 女子寮増築落成	
14.10.12 第23回木の手づくり展開催 [札幌~1	4]
15. 4. 1 工芸コース 美術コースのコース制選択を導入 15. 10. 11 第24回木の手づくり展開催 [札幌~1	3]
16. 2.10 第53回全国高等学校スキー大会 総合優勝	
16. 6.28 第1回上川合同庁舎生徒作品展 [~ 7/ 16. 9.24 第25回木の手づくり展開催 [札幌~2	
16.11.5 産業教育フェア開催 【札幌~	7]
17. 2. 9 第54回全国高等学校スキー大会 総合優勝 2連覇 17. 6.27 第2回上川合同庁舎生徒作品展 [~ 7/	8]
17.10.17 第26回木の手づくり展開催 [札幌~1	
18. 8.14 第27回木の手づくり展開催 [札幌~1	
18.10.1 学校評議員会設置 19.2.22 上川管内教育実践表彰を受賞	
19. 4. 1 国立教育政策研究所教育課程研究指定校「美術Ⅰ」	
19. 5.18 高大連携事業調印式(北海道東海大学) 19. 6.5 北海道教育大学岩見沢校とのジオラマ共同制作 [~	8]
19. 6.25 第4回木の手づくり展旭川開催 [上川合同庁舎~ 7/	6]
19.10.15 国際理解教育 [留学生2名受入~2	[6]
19.10.19 美術工芸教育実践研究発表会 19.11.5 第28回木の手づくり展札幌開催 [道庁~	
90 5 17 国際理解教育 「生往9 夕派 書~6/	11
20. 6.30 第5回木の手づくり展旭川開催 [上川合同庁舎~ 7/1 20. 7.1 アジアプリントアドベンチャーにて壁画制作	1]
20. 8.11 第29回木の手づくり展札幌開催 [道庁~1	
20.10.14 国際理解教育 [レクサンド高校より留学生2名受入〜2 20.10.15 スウェーデン レクサンド高校との姉妹校提携調印式	3]
21. 2.16 北海道教育実践表彰を受賞 21. 4. 1 国立教育政策研究所教育課程研究指定校「工芸 I」	
21. 4. 1 国立教育政策研究例教育課程研究指定校「工芸1」 21. 6.24 第6回木の手づくり展旭川開催 [上川合同庁舎~ 7/	7]

```
第3回回本教教育高度型の回来教教育高等では、「中央 15 | 中央 15 
                                                  第30回木の手づくり展札幌開催
                                                 国際理解教育 [レクサンド高校へ生徒3名派遣~10/7]
国際理解教育 [レクサンド高校より留学生2名受入~13]
21. 9.26
21.11. 1
                                                   女子寮增築落成
22. 3.31
22. 5. 4
 22. 8. 9
 22.11.18
 23.
23. 8. 8
 23.
23.10.20
 24. 4. 28
24. 5. 7
24. 6. 8
 24. 8.13
 24.11.21
25. 4. 1
25. 6. 7
25. 8.
 25.
                   9.16
25. 10. 20
25. 10. 22
 26. 3.28
26. 6.13
 26. 8. 4
26.
                   9.15
 26.11. 9
                   6.12
27.
27. 9.15
 27. 10. 18
 28. 1.20
28. 1.31
28. 2.8
 28.
                   6.10
 28. 7.16
28. 8. 1
28. 8. 20
                   9.27
 28.
 28. 10. 23
 29. 6. 30
 29. 8.11
 29.
                   8.20
29.10. 3
 29, 10, 18
30. 7.21
 30.
                   8.18
30. 10. 1
1. 6. 7
      1. 6.22
      1. 7.20
     1. 8. 4
1. 10. 1
2. 2. 7
     2. 2. 7
2. 7.25
      2. 8. 1
     2. 8. 8
2. 10. 24
                   6. 5
      4. 6.11
```

北海道が目指す教育の基本理念

自立 自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現 していく人を育む

共生 ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、ともに支え合う人を育む

『3つの施策の柱』と『22の施策項目』

<施策の柱1>

子どもたち一人一人 の可能性を引き出す 教育の推進

・SDGs・ESDの推進

- 幼児教育の充実
- ・新しい時代に必要となる資質・能力の育成(小中学校)(高校)
- ・特別支援教育の推進
- ·STEAM教育の推進
- •キャリア教育の充実
- •体力・運動能力の向上
- •健康教育・食育の充実
- •道徳教育の充実
- •ふるさと教育の充実
- グローバル人材の育成

<施策の柱2>

学びの機会を保障し質 を高める環境の確立

・ICTの活用推進

- •いじめ防止の取組の充実
- 不登校児童生徒への支援の充実
- ・教員の養成・採用・研修の一体的な改革の推進
- •働き方改革の推進
- ・学びのセーフティネットの構築

<施策の柱3>

地域と歩む持続可能な教育の実現

- ・地域と学校の連携・協働の推進
- •生涯学習・社会教育の振興
- •安全・安心な教育環境の構築
- •芸術文化活動の推進

音威子府村教育目標

○たくましい身体と意志を育てよう

開拓者精神を受け継ぎ、ねばり強くやり抜く強い意志をもち、進んで健康と体力増進につとめ、明る く豊かな村づくりにはげむ村民の育成をめざす

○望ましい個性と豊かな人間性を育てよう

自ら学び、自主的、主体的に社会参加を行い、正しい判断のできる心豊かな村民の育成をめざす

○規律を守り勤労を愛する心を育てよう

決まりを守り、他人をいたわる心を育てるとともに、勤労の喜びを見いだし、生きがいのある生活を つくりだす村民の育成をめざす

○自然を愛する心を育てよう

天塩川の恩恵に感謝し、森、河にかこまれた自然を愛する心を育て、住みよいまちづくりにはげむ村 民の育成をめざす

○文化を高め郷土を愛する心を育てよう

先人の文化的遺産を受け継ぎ、芸術、文化を育み高める心を育て、地域から生まれる生活文化を向上 させる村民の育成をめざす

令和5年度 上川管内教育の推進に向けて

令和5年度上川管内教育の推進に向けて北海道教育推進計画を焦点化(フォーカス)

ふるさとを愛し、夢と志をもって、可能性に挑戦するために

上川まなびフォーカス~伸ばす。ちょう・支える~

北海道教育推進計画 (2023年度~2027年度)

子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

学びの機会を保障し質を高める環境の確立

地域と歩む持続可能な教育の実現

学びを伸ばす~学力・体力向上~

SDGs・ESDの推進

(北海道教育推進計画施策項目1)

・持続可能な社会の創り手を育む主体的・対話的で深い学びの実現

新しい時代に必要となる資質・能力の育成

(北海道教育推進計画施策項目3、4) ・教育課程の検証改善サイクルの充実(小・中)

・教科等横断的に資質・能力を育成する校内体制の構築(高校)

・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

STEAM教育の推進

(北海道教育推進計画施策項目6)

・教科等横断的な学習や探究的な学習等の実践

体力・運動能力の向上

(北海道教育推進計画施策項目8)

・課題や子どもの実態を踏まえた体力向上の取組の充実

特別支援教育の推進 (北海道教育推進計画施策項目5)

・切れ目のない一貫した指導や支援の充実

- •ICTを適切に活用した個別最適・協働的な学びの充実
 - ・情報活用能力の育成に資する実践の普及・啓発
 - ・教員のICTの効果的な活用に向けた取組の充実

Fueta~ene

いじめ防止の取組の充実

北海道教育推進計画施策項目14)

・未然防止の促進

・早期発見・早期対応に向けた生徒指導体制の充実

不登校児童生徒への支援の充実

(北海道教育推進計画施策項目15)

・魅力あるより良い学校づくりの推進

・不登校の子ともを支援する体制の強化

安全・安心な教育環境の構築

(北海道教育推進計画施策項目21)

・交通安全・防犯・防災教育の推進

・安全確保や災害対応体制の確立

学びを支える~地域重勝

地域と学校の連携・協働の推進

(北海道教育推進計画施策項目19)

・主体的に地域に関わる児童生徒の育成・学校と地域をつなぐ人材の配置・育成の推進

生涯学習・社会教育の振興

(北海道教育推進計画施策項目20)

・生涯にわたる学習活動の推進

働き方改革の推進

(北海道教育推進計画施策項目17)

・本来担うべき業務に専念できる環境の整備

・部活動指導に関わる負担の軽減

北海道おといねっぷ美術工芸高等学校のスクール・ミッション

道内唯一の工芸専科高校であり、全国から芸術を志し、生徒が集う高校として、造形体験を通し創造力を育み、豊かな人間性の育成と個々の生徒の多様な進路目標を叶える、確かな専門教育を推進する。

- ・学校教育目標を拠り所とし、体験的授業の充実を図り、生徒の表現力を一層育むとともに、地域 や産学官との連携を推進し、進路意識を醸成し生徒自らの自己実現を可能にする取組をさらに 充実させる。
- 校訓「HEART AND CREATION」の精神に基づき、村の高校生として創作活動や寮生活を通して豊かな人間性を育てる。

校 訓

HEART AND CREATION 創造 自玄 飛翔

学校教育目標

造形体験を重ね、創造力を育成する

- 基礎基本を重視し、自ら学ぶ意欲を高める
- 個性を生かし、豊かな自己表現を目指す
- 自然に親しみ、情操を豊かにする
- 育成を目指す資質・能力に関する方針

本校生徒には本校教育活動を通して次のような資質・能力の定着を目指します。

- 1 美術・工芸を学ぶ者として、美術・工芸の基礎的・基本的な知識や技術・技能を身に付け させる。
- 2 あらゆる教育活動を通じて主体的に学ぶ姿勢と、豊かな自己表現能力を育てる。
- 3 創作活動を通して豊かな心を育むとともに、作品への問題発見能力、課題解決能力を育む。
- 4 将来の目標を叶えるための、確かな学力を身に付けさせる。
- 教育課程の編成及び実施に関する方針

次の教育課程編成の方針のもと特色ある教育活動を展開します。

- 1 工芸科として特色ある実践的な教育課程の編成を推進する。
- 2 専門高校として多様な進路選択に応える教育課程の編成に努める。
- 3 情操豊かな人格形成を目指し、教科と特別活動等の調和の取れた教育課程編成を目指す。
- 入学者の受入れに関する方針

本校では、次のような生徒を歓迎します。

次の全てに該当する生徒

- 1 工芸や美術に対する適性及び興味・関心を持っている生徒
- 2 心身ともに健康で、学習活動に積極的に取り組み、進路目標が明確で前向きな高校生活 を送る意志を持っている生徒
- 3 部活動、生徒会活動、ボランティア活動、国際理解等に興味・関心を持ち、主体的にこれらの活動に取り組もうとする意志を持っている生徒

○ 重点日標

- 1 基本的生活習慣の確立と学習習慣の定着を目指す。
- 2 確かな技術技能の定着を図り、一人ひとりの個性を生かした造形教育を推進する。
- 3 学校生活・寮生活を通して、豊かな心と社会性を育成する生徒指導を推進する。
- 4 3年間を見通したキャリア教育を推進し、自己目標実現に取り組む姿勢を身につけさせる。
- 5 魅力ある教育活動の発展充実を目指し実践や研修を推進する。

○ 指導上の重点事項

徒

路

指導

康

安全指導

- 院|3 教育相談活動を充実し、多面的な生徒理解を深め、問題の早期発見・対応を実践する。 |^導|
 - 1 進路意識を高め、キャリア発達課題の達成を目指し自己実現に向けて努力する態度を育成する。
 - 2 自己理解を深め、個性や能力・適性に応じて進路目標を設定する力を育成する。

地域の特色を生かした特別活動等の充実を図り、自主性や自律性を育成する。

- 1 保健教育活動を充実し、個々の生徒の状況を的確に把握し、生命を大切にし、主体的に心身を鍛える生徒を育成する。
- 2 校内外の清掃美化や施設の保全を図り、快適な教育環境づくりを推進する。
- 3 全教育活動を通して安全教育を徹底させ、適切な生活行動ができるよう指導する。

令和5年度学校経営方針

生徒・保護者・村民・教職員がともに夢を語り、感動があふれる学校を創造する

夢を語り感動があふれる学校づくり

- 1 全道唯一の工芸科として、美術工芸の学びをとおした質の高い教育活動を推進する。
- 2 創作活動をとおして学ぶ意欲を高め、可能性を引き出し、夢を叶える確かな学力を育成する。
- 3 他を思いやり、共に学び感動があふれる学校生活をとおして、豊かな人間性を育成する。
- 4 生徒・保護者・地域の信頼と期待に応える、社会に開かれた教育課程づくりを推進する。

全道唯一の工芸科として教育活動の充実を図る

- 1 創造力を育成する質の高い美術工芸作品の制作
- 2 学ぶ意欲を高め個性や能力を伸ばす工芸・美術コース
- 3 他を思いやる心を育てる学校教育活動と寮生会活動
- 4 地域の自然や人々、木と触れあうことによる心豊かな人づくり
- 5 一人ひとりが主人公として活躍し自己表現力を育む教育活動
- 6 課題解決能力や社会性を伸長する教育活動

創造力を育成し人間力を高める

- 1 魅力ある教育活動の推進
 - (1) 創造力を育成する教育活動の実践
 - (2) 工芸と美術のコース選択による個性の伸長
 - (3) 高大連携による教育内容の充実
 - (4) 多様な進路の可能性を担保し、21 世紀型能力を育 てる教育課程の研究
- 2 個性を伸ばす学習指導
 - (1) 自己実現に向け、自ら学ぶ意欲を高める学習指導
 - (2) 質の高い表現学習をとおした創造力の育成
 - (3) 基礎的基本的な学力の定着を図る個に応じた指導
- 3 豊かな心を育む生徒指導
 - (1) 自らを律する態度を育成する生徒指導
 - (2) 教育相談による生徒理解の推進
 - (3) 学校生活と寮生活の両輪による望ましい人間関係を構築する能力の育成
 - (4) 生徒会と寮生会の活動による自主性の育成
 - (5) 特別活動や部活動等による社会性の育成
 - (6) 生命を尊重し健やかな心身を育成する健康安全指導
- 4 未来を拓く進路指導
 - (1) 生徒の能力や適性に応じた進路指導
 - (2) 自己理解や自己実現を達成する力の育成
 - (3) 計画的系統的なキャリア教育の推進
- 5 学校情報の積極的な発信
 - (1) Web ページ等の充実による情報発信力の向上
 - (2) 各種「たより」等による学校理解の推進
 - (3) 学校案内、ポスター等の充実

- 6 学びの成果を発信する生徒作品の公開
 - (1) 「村の美術館」として校内生徒作品の公開
 - (2) 「木の手づくり展」の充実発展
 - (3) 村施設や村民文化祭等で生徒作品の展示
- 7 地域と一体となった教育活動
 - (1)「植樹祭」「村民運動会」「文化祭」等への参加
 - (2) 授業、課外活動や学校行事等の教育活動の公開及び地域の教育力の活用
 - (3) 幼小中高が連携した学びの充実
 - (4) 北海道大学中川研究林との「森林探訪」の実施
 - (5) 村内各スキー大会等の地域行事への支援及び参加
- 8 教え育むプロとしての教師力向上
 - (1) 指導と評価を一体化した授業改善
 - (2) 主体的対話的な深い学びの実践及び評価の工夫
 - (3) 校内研修会や公開授業による資質能力の向上
 - (4) 校外各種研修会等の参加と情報の還元及び共有
 - (5) 村内教育推進協議会による研修の充実
 - (6) 高大連携を通した大学教員との専門的研修
 - (7) 生徒、保護者、地域から信頼される教職員集団
 - (8) 学校評価、授業評価、学校評議員会を踏まえた 課題改善
 - (9) 服務規律保持、危機管理の高揚に向けた研修
- 9 特色ある教育活動の充実発展
 - (1) 東海大学との高大連携教育
 - (2) 全道唯一の工芸科による「人づくり」

教 育 課 程 表

令和5年度 入学者教育課程表

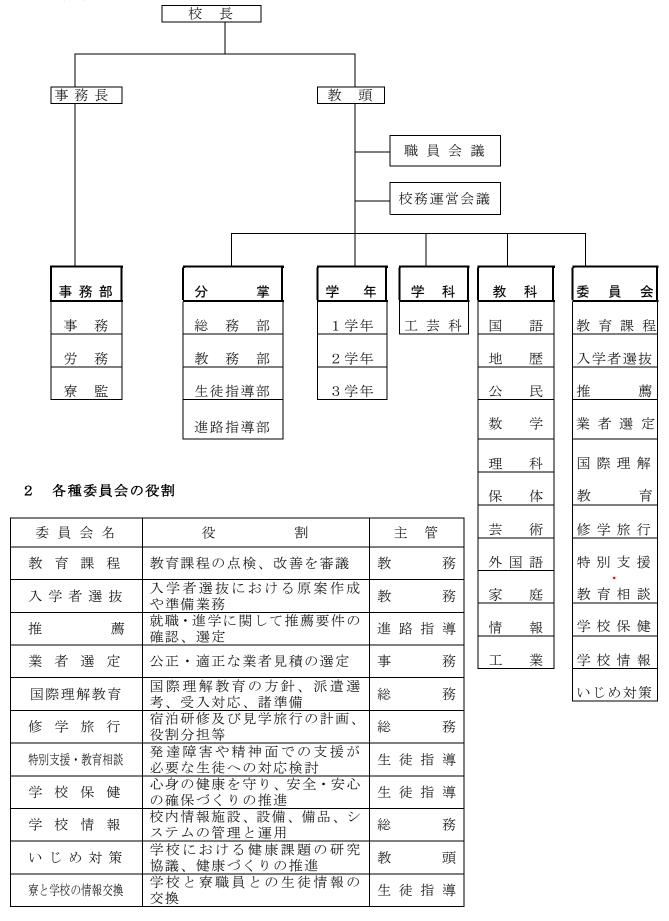
	lut o			انم		_		標準	1 年	2	年	3	年
	教 科	r		科		目		単位数	共通	工芸	美術	工芸	美術
			現	代	\mathcal{O}	国	語	2	2				
	国	語	詍	語		文	化	2	2				
			論	理		国	語	4		3	3	2	2
各	til and to	e . I.	地	理		総	合	2		2	2		
学	地理歴	[史	歴	史		総	合	2				2	2
科	公	民	公				共	2	2				
12			数		学		I	3	3				
共	数	学	数		学		П	4				3	3
通			数		学		A	2		2	2		
す			化	学		基	礎	2				2	2
る	理	科	生	物		基	礎	2		2	2		
各			地	学		基	礎	2				2	2
教	<i>伊 陆</i> 从	-	体				育	$7 \sim 8$	2	2	2	3	3
科	保健体	> 目	保				健	2	1	1	1		
•	芸	術	美		術		I	2	2				
科	A	1/l\J	美		術		П	2		2	2		
目	外国	語	英語	吾コミュ	ニケ	ーショ	ンI	3	3				
	ア 国	пП	英語	吾コミュ	ニケ	ーショ	ンⅡ	4		3	3	3	3
	家	庭	家	庭		基	礎	2		2	2		
	情	報	情		報		I	2	2				
主	工	業	工	業生	支 徘	f 基	礎	$2 \sim 4$	4				
とし			美	術		概	論	$2 \sim 4$			2		
て専	美	術	素				描	$2 \sim 6$				2	2
門学			絵				画	$2 \sim 4$			4		
科に	芸	術	美	 術		研	 究	4			1		4
主として専門学科において開設される各教科・科目	<i>A</i>	נוץ											4
て問			図	I	. 製		I	2	2	_			
形設し			図	法	製		Π	2		2			
され			木	工	制	作	I	4	4				
る各	エ	芸	木	工	制	作	П	4		4	4		
教科			工	芸		制	作	4		4			
科			課	題		 研	究	4				3	3
目			工	芸		 研	····· 究	4				4	
小				- '					2 9	2 9	2 9	2 6	2 6
総		<u></u>		的	な		探		0	0	0	3	3
ホ			<u> </u>	ル		A		舌 動	1	1	1	1	1
合				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			<u> </u>	計	3 0	3 0	3 0	3 0	3 0

令和5年度 学年別教育課程表

	教 科			TV.		ы		標準	1年	2 :	年	3	年
	教 科			科		目		単位数	共通	工芸	美術	工芸	美術
			現	代	\mathcal{O}	国	語	2	2				
			言	語	-	·····································	化	2	2				
	玉	語	論	理	[玉	語	4		3	3		
			 現	代		 文	В	4				2	2
各	116 TH FE		地	理	ń	総	合	2		2	2		
学	地理歴	史	担	界	5	史	A	2				2	2
科	公	民	公				共	2	2				
12			数		学		I	3	3				
共	数	学	数		学		П	4				3	3
通			数		学		A	2		2	2		
す			化	学	- Z	基	礎	2				2	2
る	理	科	生	物		基	礎	2		2	2		
各			地	学	- 2	基	礎	2				2	2
教	保健体	杳	体				育	$7 \sim 8$	2	2	2	3	3
科	VIC VC 11	1,1	保				健	2	1	1	1		
•	芸	術	美		術		I	2	2				
科		,,,,	美		術		П	2		2	2		
目				吾コミュ				3	3				
	外 国	語		吾コミュ				4		3	3		
				ミュニケ				4				3	3
	家	庭	家	庭		基	礎	2	_	2	2		
主	情	報	情		報		I	2	2				
主として専	工	業	工	業技			礎	$2 \sim 4$	4				
して声			美	術	·	既	論	$2 \sim 4$			2		
一門	美	術	素				描	2 ~ 6				2	2
子科			絵				画	$2 \sim 4$			4		
門学科において開設される各教科・科目	芸	術	美	術		研	究	4					4
いて			図	<u></u> 法 •	製	図	I	2	2				
開設			図	<u></u> 法 •			П	2		2			
され			木	工	制	作	I	4	4				
る各	工	芸	木	工	制	作	Π	4		4	4		
教科			工	芸	<u>,</u>	制	作	4		4			
**************************************			課	題	ā	研	究	6				6	6
目			工	芸	7	研	究	4				4	
小								計	2 9	2 9	2 9	2 9	2 9
総	合			的	な		探	究	0	0	0	0	0
ホ	<u> </u>	Ĵ	4	ル	<u> </u>	ム	着	舌 動	1	1	1	1	1
合								計	3 0	3 0	3 0	3 0	3 0

組織及び構成

1 組織機構図



3 教職員の構成

校長	教頭	教諭	養護	実習	事務	事務	公務	寮	寮監	寄宿舎	寮職	賄管	計
			教諭	助手	長	生	補	監	補	指導員	員	理人	
1	1	12	1	1	1	1	1	3	0	1	1	1	25

4 教職員一覧

職名	氏	名	担当教科	校務分掌	発令年月日
校 長	菊 地	裕幸			R 5. 4. 1
教 頭	加瀨谷	嘉 延			R 5. 4. 1
教 諭	角 南	友 繁	芸術 (美術・工芸)	工芸科長・進路指導部・2学年付・舎監	H31. 4. 1
"	久 保	亜紀子	芸術 (美術・工芸)	教務部・2学年正担任・舎監	H29. 4. 1
IJ	石 川	朋 美	芸術 (美術・工芸)	進路指導部長・3学年付・舎監	R 2. 4. 1
"	安 喰	行 舟	理科・家庭	生徒指導部・1学年付・舎監長	R 4. 4. 1
"	濵 村	ゆきの	芸術 (美術・工芸)	生徒指導部・3学年副担任・副舎監長	R 5. 4. 1
IJ	河 野	行 宏	地歴・公民	総務部・3学年正担任・舎監	R 2. 4. 1
11	河 上	賢 一	外国語	教務部・2学年付・舎監	R5. 4. 1
IJ	杉浦	誠 耶	数学•情報	教務部長・2学年付・舎監	H31. 4. 1
IJ	近 江	建心	国語	生徒指導部長・3学年付・舎監	H30. 4. 1
IJ	佐 野	秀 斗	保健体育	進路指導部・1学年正担任・舎監	R 3. 4. 1
IJ	杉浦	香	芸術 (美術・工芸)	総務部長・1 学年付・舎監	R 3. 4. 1
IJ	福田	悠 野	芸術 (美術・工芸)	総務部・1 学年副担任・舎監	R 3. 4. 1
養護教諭	石 沢	寛 悟		生徒指導部・3 学年付・副舎監長	R 4. 4. 1
実習助手	川村	謙太			R 4. 4. 1
A L T	チェン・ジェ	シカ・ミンイー			R 2.11.28
部活動指導	棚橋	栄 治			R 3. 4. 1
事務長	一	政 紀			R 3. 4. 1
事務生	横山	康子			H25. 4. 1
公 務 補	西山	亮 太			H30. 4. 1
寮監	矢 野	哲也			R 2. 4. 1
"	北原	貴 志			H26. 4. 1
"	五十嵐	友 哉			R 4. 4. 1
寄宿舎指導員		伸枝			H18. 4. 1
寮 職 員	永 井	満			R 2. 4. 1
賄管理人	加藤	友 幸			H28. 4. 1
学校医	三 好	義範			H25. 4. 1
学校歯科医		徹也			H24. 9. 1
学校薬剤師					

生 徒 状 況

1 生徒出身地別人数(令和5年4月9日現在)

	1	年	2	年	3	年		管内	
	男	女	男	女	男	女	管内名	男	女
札幌市	4	5		3	3				
江 別 市		2		2					
北広島市						1	石 狩	7	15
恵庭市		1							
千 歳 市		1							
小樽市					1	1			
蘭 越 町			-	1			後志	3	4
岩内町			1		-				
赤井川村	-				1	2			
岩見沢市	1	-1					空知	1	1
栗山町	-1	1	-1	4	-1	0			
旭 川 市 名 寄 市	1	1	1	1	2	3	-		
富良野市		2		1		1	1		
中富良野町				1		1	-		
東川町		2			1		上川	6	22
和寒町		2							
美瑛町				1		1	1		
音威子府村		1				1			
羽幌町				1					
天 塩 町	1						留萌	1	2
遠別町		1					<u> </u>		
猿 払 村				1			少	0	4
豊富町		1				2	宗 谷	U	4
北 見 市				1	1				
美 幌 町						1			
斜 里 町				1			オホーツク	2	5
西興部村			1				A W	2	O
雄武町		1							
清里町				1					
新ひだか町				1			-		
室蘭市						1	胆 振	1	3
苫 小 牧 市	1			1					
帯広市						2			
芽 室 町		2							
鹿追町							十一勝	1	7
上士幌町					1		I B分	1	1
大 樹 町				1		1			
足寄町						1			
釧路市	1		1				釧 路	2	1
標茶町				1					
羅臼町			1				根室	1	0
函 館 市		1					渡島	0	1
青森県	1								
富山県				1			1		
新潟県		2							
石 川 県	1]		
長 野 県			1						
埼 玉 県									
千 葉 県				1	1	1		12	9
東京都					1		道外		Ü
神奈川県	1	1	1	1		1	上 ク		
大阪府	1	-	1			-			
兵 庫 県			1			1	-		
広 _ 島 _ 県 鹿 児 島 県			1		1		-		
一般児島県 カナダ			1	!	1		-		
	1.0	0.7		O.F.	1 /	0.0		111	
合 計	13	27	10	25	14	22		111	

2 生徒数(令和5年4月9日現在)

		1	年	2	年	3	年	合	計	備	考
男	子	1	3	1	0	1	4	3	7	寮生	37
女	子	2	/	2	5	2	2	7	4	寮生	74
合	計	4	0	3	5	3	6	1	11	寮生	111

進 路 状 況 (平成 2 3 年度卒業生以降)

	年	H24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4
	四年制大	14	14	11	11	11	10	13	16	11	14	13
進	短期大学	2	0	1	0	1	3	3	4	2	2	0
進	各種学校	12 4	14 O	14 2	11 0	13 O	14 0	11	13 O	16 1	11 0	12 O
224	未定	0	0	1	3	2	2	2	0	1	0	0
学	(小計)	(32)	(28)	(29)	(25)	(27)	(29)	(30)	(33)	(31)	(27)	(25)
ب ار	木材・工芸関係	0	1	2	2	2	2	3	2	2	2	4
就	販売・製造 公務員(含自衛隊)	3	0	3	3	3	0	1 5	3	0		2
	公務員 (含目衛隊) サービス・飲食店関係	0	3	1	1	1	0	0	0	0	1	3
	福祉施設関係		1	Ö	1	1	1	Ö	0	0	- i	1
中小	運輸業	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職	その他	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1
	未 定	1	2	1	2	1	3	0	0	0	0	0
	(小計)	(7)	(10)	(8)	(11)	(12)	(6)	(9)	(6)	(3)	(5)	(12)
2	計	39	38	37	36	39	35	39	39	34	32	37

卒 業 生 総 数

男子1, 132名 女子731名 合計1,863名 (令和5年4月1日現在)

特別活動 全体計画

1 特別活動の目標

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

2 内容

- (1) ホームルーム活動
 - ① 目標

ホームルーム活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてのホームルームや学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、 実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

- ② 内容及び年間指導計画
 - 省略(LHR活動年間指導計画を参照)
- (2) 生徒会活動
- ① 目標

生徒会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。

② 内容及び年間指導計画

学期	月	活動内容	活動場所	時数	項目(※1)
十朔				时奴	
	4	図書室の使用方法	HR教室	_	(1)(3)
	4	高体連壮行会	体育館	_	(1)(4)
	5	生徒総会への議案作成	HR教室	_	(1)(3)
	5	生徒総会	体育館	1	(1)(3)(4)
前期	6	学校祭希望調査	HR教室	_	(1)(3)(4)
	6	生徒総会(学校祭)	体育館	1	(1)(3)(4)
	9	生徒会役員選挙事前準備	HR教室	_	(1)(3)
	9	生徒会役員選挙	体育館	1	(1)(3)
	11	留学生との触れあい	HR教室	_	(2)(4)
	12	体育祭希望調査	HR教室	_	(1)(3)(4)
後期	12	おといねっぷ祝祭希望 調査(※2)	HR教室	_	(1)(3)(4)
	1	高体連壮行会(冬季)	体育館	_	(1)(4)
	4	3 年生を送る会(※ 2)	体育館	_	(1)(4)
_	_	寮生集会(※2)	寮内	_	(2)

※1 項目とは、次のとおり 学習指導要領に示されている 生徒会活動の内容である。

- (1)生徒会の計画や運営
- (2)異年齢集団による交流
- (3)生徒の諸活動についての連絡調整
- (4)学校行事への協力
- (5)ボランティア活動などの 社会参加

※2 寮生会の活動

- (3) 学校行事
 - ① 目標

学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

② 内容及び年間指導計画

_	<u>-</u> / '						
学期	月	行 事 名	時数	数・学	全年	項目※1	他の教育活動との関連
子朔	力	1]	1	2	3	項目次 1	他の教育位動との財理
		前期始業式		1	1	(1)	HR (事前指導)
		入学式準備		1	1	(1)	HR (事前指導)
	4	入学式	1			(1)	HR (事前指導)
		見学旅行結団式			1	(4)	HR (事前指導)
		見学旅行			30	(4)	HR (事前・事後指導)
		全校集会	1	1		(1)	HR (事前指導)
前期	5	全校集会	1	1	1	(1)	HR (事後指導)
	6	宿泊研修結団式	1			(4)	HR (事前指導)
	U	宿泊研修	18			(4)	教科・科目(美術・工芸)
		学校祭準備	6	6	6	(2)	特別活動(生徒会活動)
	7	学校祭	12	12	12	(2)	特別活動(生徒会活動)
	'	学校祭後片づけ	2	2	2	(5)	特別活動(生徒会活動)
		大掃除	3	3	3	(5)	HR (事前指導)

	全校集会	1	1	1	(1)	HR (事前指導)
8	全校集会	1	1	1	(1)	HR (事後指導)
9	おといねっぷ祝祭	3	3	3	(2)	HR (事前指導)
10	前期終業式	1	1	1	(1)	HR (事前指導)

学期	月	行 事 名	時数	女・学	2年	項目※1	他の教育活動との関連						
			1	2	3	垻日※ 1	他の教育佔割との角連						
		後期始業式	1	1	1	(1)	HR (事前指導)						
	10	大掃除	2	2	2	(5)	HR (事前指導)						
		避難訓練	1	1	1	(3)	HR (事前指導)						
	12	大掃除	3	3	3	(5)	HR (事前指導)						
44. 118	14	全校集会	1	1	1	(1)	HR (事前指導)						
後期	1	全校集会	1	1	1	(1)	HR (事前指導)						
	1	三送会	3	3	3	(2)	HR (事前指導)						
		大掃除	1	1	1	(5)	HR (事前指導)						
	2	卒業式準備・予行	1	1	1	(1)	HR (事前指導)						
		礼法指導・同窓会			2	(1)	HR (事前指導)						
		卒業式	3	3	3	(1)	HR (事前指導)						
	3	大掃除	1	1		(5)	HR (事前指導)						
		大掃除	2	2		(5)	HR (事前指導)						
		修了式	1	1		(1)	HR (事前指導)						

※1 項目とは、次のとおり学習指導要領に示されている内容である。

- (1)儀式的行事 (2)文化的行事 (3)健康安全·体育的行事 (4)旅行·宿泊的行事
- (5)勤労生産・奉仕的行事

3 特別活動の5つの観点

「ホームルーム活動」「生徒会活動」「学校行事」を通して育てたい能力や態度を明確にするべく、5つ観点を設 定している。

- (A) 望ましい集団活動の展開と望ましい集団の育成
- (B) 個人的な資質の育成
- (C) 社会的な資質の育成
- (D) 自主的、実践的な態度の育成
- (E) 人間としての在り方生き方についての自覚と自己を生かす能力の育成

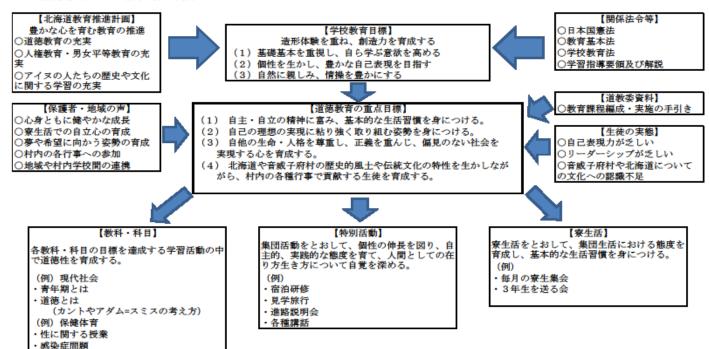
4 特別活動の項目

「項目」は、次のとおり学習指導要領に示されているホームルーム活動の内容である。

- (1) ホームルームや学校の生活づくり
 - ア:ホームルームや学校における生活上の諸問題の解決
 - イ:ホームルーム内の組織づくりと自主的な活動
 - ウ:学校における多様な集団の生活の向上
- (2) 適応と成長及び健康安全
 - ア:青年期の悩みや課題とその解決
 - イ:自己及び他者の個性の理解と尊重
 - ウ:社会生活における役割の自覚と自己責任
 - エ:男女相互の理解と協力
 - オ:コミュニケーション能力の育成と人間関係の確立
 - カ:ボランティア活動の意義の理解と参画
 - キ:国際理解と国際交流
 - ク:心身の健康と健全な生活態度や規律ある習慣の確立
 - ケ:生命の尊重と安全な生活態度や規律ある習慣の確立
- (3) 学業と進路
 - ア:学ぶことと働くことの意義の理解
 - イ:主体的な学習態度の確立と学校図書館の利用
 - ウ:教科・科目の適切な選択
 - エ:進路適性の理解と進路情報の活用
 - オ:望ましい勤労観・職業観の確立
 - カ:主体的な進路の選択決定と将来設計

道徳教育 全体計画

1 道徳教育の重点目標(模式図)



●道徳教育推進教師 森下瑛仁

2 実施内容及び年間計画

学期	実施月	実 施 内 容	実施学年
前期		新入生オリエンテーション	1
		対面式	全
	4	進路の流れ再確認	3
		職業と適性について	2
		進路講話	2
		宿泊研修	1
	5	植林祭	2
		進路適性ガイダンス	1
		森林探訪	1
	6	コース選択ガイダンス	1
		インターネット講話	全
		交通安全啓発活動	全
	7	村民運動会	全
	٠	交通安全・薬物乱用防止講話	全
		学校祭準備	全
	9	デザインスクール	2
	10	赤ちゃん触れあい体験	3
	11	国際理解教育報告会	全
後期	1	3年生を送る会	全
	2	性教育講話	2
	-	卒業式予行	全
_	-	寮生集会 (随時)	全
_	ı	18歲選挙権講話 (随時)	3

高大連携教育 計画

※ これは協定書調印に基づき、東海大学との高大連携教育計画をまとめたものである。

重点事項

- (1) 大学教育との連携をとおして、生徒の学習意欲・進路意識の向上を推進する。
- (2) 教育課程に位置付け、内容を充実させる。
- (3) 専門性を生かした連携により、将来、専門分野で活躍する人材の育成を推進する。
- (4) 高大連携の達成状況を段階的に評価・把握した上で、次の目標の設定をする。
- (5) 連携を教職員の研修と位置付け、資質の向上を推進する。
- (6) 連携の成果を生かし、地域への貢献を推進する。
- (7) 大学との連携内容について企画する。

2 課題解決の方策

- (1) 大学の専門教育を受講することにより、学習への興味・意欲を高める。
- (2)大学での体験をとおして進路意識を高め具体化を推進する。 (3)実施ごとに生徒や教員による評価を行い改善を進める。
- (4) 成果をまとめ、情報の共有化と校内研修を推進する。
- (5) 連携で得た成果を開放講座などの地域交流に活かす
- (6) 教育課程との関連を踏まえ、大学と連携についての検討を行う。

3 業務分担

係	業 務 内 容	担 当
庶 務	実施計画、渉外	教頭、角南
高大連携	高大連携に関わる授業との計画・調整連絡	角南、石川、太田
研 修	高大連携に関わる研修とまとめ	角南、久保

年間計画 (R5年度 ※が高大連携授業)

<u> </u>	间計画 (R5平度 ※か高人連携技耒 <i>)</i>	
月	内 容	
4	教育計画、1年用手工具購入、材料購入計画	
5	※高大連携 3 学年「課題研究」卒業作品の制作(東海大学教官による連携授業)	5月中旬
	※高大連携 1学年「木工制作Ⅰ」おもちゃの制作(東海大学教官による連携授業)	5月中旬
6	木の手づくり展(旭川)6/30(金)搬入~7/2(日)搬出 旭川市民文化会館	
	森林探訪(1 学年)	
7	木の手づくり展(札幌)8/4(金)搬入~8/6(日)搬出 かでる2・7	
	高総文祭(鹿児島)	
8	高文連道北支部美術展8/23(水)~25(金)	
9	1 日体験入学	
	※高大連携大学訪問 2学年『デザインスクール』3日日程(東海大学校舎での連携担	
)~15(金)
10	高文連全道大会	
11	村文化祭	
	卒業生作品梱包	
	※高大連携 2学年「木工制作Ⅱ」ポートフォリオ(東海大学教授による連携授業)	11月上旬
	2 学年「木工制作Ⅱ」卒業制作の導入(東海大学教授による連携授業)	11月下旬
12	卒業生作品梱包	
1	卒業生作品梱包・発送	
	※卒業制作発表(全学年授業)	1/25(木)
2	卒業制作作品集納品、卒業制作展示	
3	高大連携打ち合わせ(東海大学校舎またはzoomにて)	

学校間連携教育 計画

村内教育推進協議会学校間連携部会の活動目標

この部会は、豊かな心を育むために、幼小中高が連携を取り合って、異校種間の接続を図ると ともに、地域の特色を生かし、他者や社会及び、自然・環境と直接的な体験活動の充実と環境教 育やふるさと教育への幅広い取組をすすめる。

2 活動の内容

部会の協議により決定する。

いじめ対策

1 日常の指導体制 (未然防止・早期発見)

管 理 職

- ・学校いじめ防止基本方針
- いじめを許さない姿勢
- ・風通しのよい職場
- ・保護者や地域との連携

【報告】

教育委員会

いじめ対策委員会の準備

- ・学校いじめ防止基本方針の見直し
- ・年間指導計画の調整

(学年・教務部・生徒指導部・教育相談委員会・寮職員)

- ・校内研修会の企画・立案
- ・調査結果、報告等の情報整理・分析
- ・いじめが疑われる案件の事実確認・判断

【情報共有】 【対策策定】

生徒指導部

(職員会議)



未然防止

◇教育指導の充実

- ・学びに向かう集団づくり
- ・意欲的に取り組む授業づくり

◇特別活動、道徳教育の充実

- ・ホームルーム活動の充実
- ・ボランティア活動の充実

◇教育相談の充実

· 定期面談、随時面談

◇人権教育の充実

- 人権意識の高揚
- ・講演会

◇情報教育の充実

◇保護者や地域との連携

- ・学校いじめ防止基本方針等の周知
- 教育活動の公開



早期発見

◇情報の収集

- ・教員の観察による気付き
- ・養護教諭からの情報
- ・相談・訴え (生徒・保護者・地域等)
- ・アンケート
- 各種調査、分析
- 面談

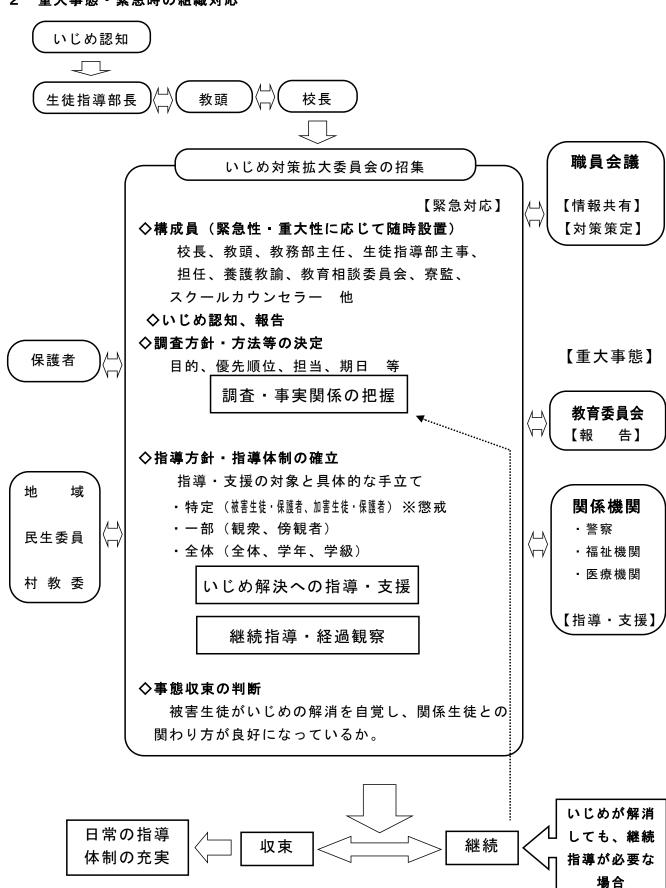
◇相談体制の確立

・相談窓口の設置、周知

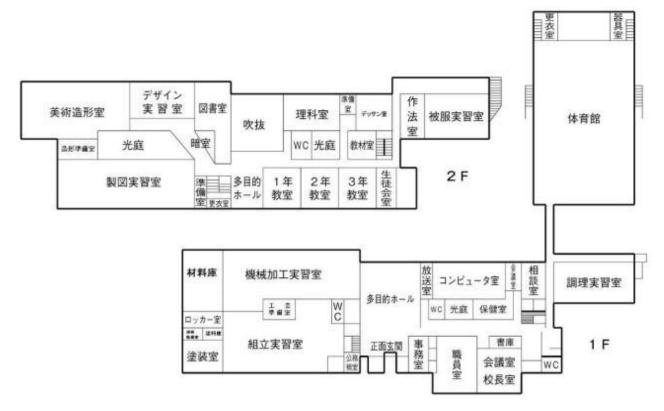
◇情報の共有

- ・報告経路の明示、報告の徹底
- ・職員会議等での情報共有
- 要配慮生徒の実態把握
- ・進級時の引継ぎ

2 重大事態・緊急時の組織対応



校舎平面図



施設設備の概要

1 図書室

分	0 (0 (1 (0 (2 (0 (3 (0 0	4	0 0	5 (0 (6 (0 (7 (0 0	8 (0 (9 (0 0	
			哲	学	歴	史	社	会	自	然	エ	学			芸	術					
類	総	記	宗	教	地	誌	科	学	科	学	エ	業	産	業	運	動	語	学	文	学	計
冊数	2 7	7 2	1 7	7 1	2 7	7 5	2 2	2 1	2	4 1	7	2	1	6	4 :	3 1	9	2	1 3	2 6	3 1 1 7

2 組立実習室・機械加工実習室

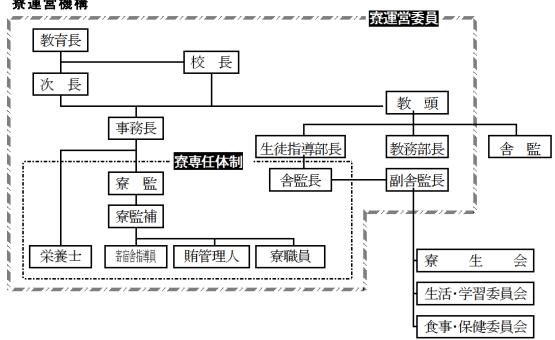
	_	1及1及ルルニ:	<u> </u>						
		口口			数量			目	数量
1	自	動 -	- 面	鉋	1	2 0	ジ グ	ソー	2
2	手	押	₹	鉋	1	2 1	ベルトサ	ンダー	1
3	丸	鋸 星		盤	1	2 2	木 工	旋盤	2
4	柄	耵	Ż	機	1	2 3	ルー	タ ー	1
5	超		二 鉋	盤	1	2 4	チッ	パー	2
6	研	煙		機	1	2 5	チェン	′ ソ ー	3
7	角	のみ	メ 機	械	2	2 6	帯	鋸	2
8	糸	銵	居	機	1 1	2 7	コーナーロッ	キングマシン	1
9	プ	l	/	ス	2	2 8	軸傾斜	丸 鋸 盤	1
1 0	電	動	て 彫	機	5	2 9	ジャンピングクロ	コスカットソー	1
1 1	ハ	ンドル	レータ	J	2	3 0	ボーリン	グマシン	1
1 2	電	気 ト	ジ リ	ル	2	3 1	丸棒	削機	1
1 3	乾	炒	异	機	1	3 2	トリ	マー	4
1 4	ボ	_	ル	盤	3	3 3	補 助 口		1
1 5	コ	ンプ	レッ	サ	3	3 4	レーザー	加 工 機	1
1 6	サ	ン	ダ	_	2	3 5	スポンジ	サンダー	1
1 7	移	動式	集塵	機	3	3 6	卓 上 丸		1
1 8	万	能		盤	3	3 7	スピンドル	サンダー	1
1 9	電	重	<u></u>	鋸	2	3 8	パネル	/ ソ ー	1

チセネシリ寮概要

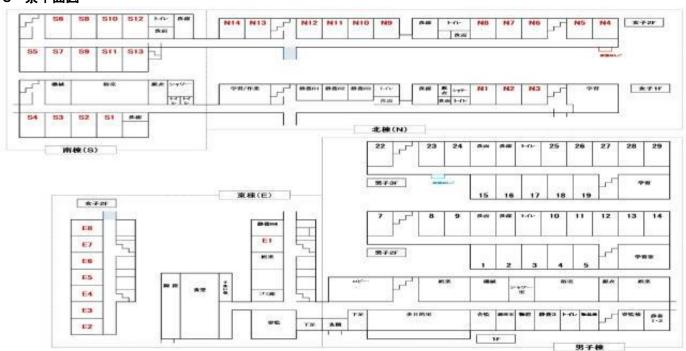
寮生数(令和5年4月11日現在)

	1 年	2 年	3 年	合 計			
男 子	13	10	14	37			
女 子	27	25	22	74			
合 計	40	35	36	111			

2 寮運営機構



3 寮平面図



竣工 昭和55年11月30日

昭和63年11月30日一部增築 平成 4年 3月31日一部增築

平成13年 8月17日改修工事 平成14年 8月18日女子寮增築

3月31日女子寮一部増築 3月28日女子寮一部増築 8月13日男子寮改修 平 平成22年

平成26年

平成27年 平成28年 1月31日寮食堂新築

定員 男子116名,女子113名,合計229名



令和5年度 年間行事計画表

		4月			5月			6月			7月			8月			9月
日	曜	1	日	曜		日	曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	1
1		年度始休業1 (週休日)	1	月	夏季休業1	1	木		1	±	学校祭買い出し(匠号) (週休日) 木の手づくり展(旭川)	1	火	総文祭〈鹿児島〉 夏季休業12	1	金	前期末考査
2		年度始休業2 (週休日)	2	火	開校記念日	2	金	英語検定	2	日	村民運動会 (週休日) 木の手づくり展(旭川)・搬出	2	水	総文祭〈鹿児島〉 夏季休業13	2	±	寮レク(1年) (週休日)
3	月	年度始休業3	3	水	憲法記念日	3	±	(週休日)	3		村民運動会振替 木の手づくり展(旭川)荷降ろし	3	木	夏季休業14 木の手づくり展(札幌)積み込み	3	B	(週休日)
4	火	年度始休業4	4	木	みどりの日	4	B	(週休日)	4	火		4	金	 夏季休業15 木の手づくり展(札幌)搬入	4	月	
5	水	年度始休業5	5	金	こどもの日	5	月		5	水		5	±	夏季休業16 (週休日) 木の手づくり展(札幌)	5	火	就職試験出願開始
6	木	年度始休業6	6	±	(週休日)	6	火	森林探訪	6	木		6		夏季休業17 (週休日) 木の手づくり展(札幌)・搬出	6	水	
7	金	年度始休業7	7		帰寮日 (週休日)	7	水	森林探訪(予備日)	7	金		7	月	夏季休業18 木の手づくり展(札幌)荷降ろし	7	木	
8		年度始休業8 (週休日)	8	月		8		地区別懇談会(音威子府)	8		(週休日)	8	火	夏季休業19	8	金	
9	日	年度始休業9 (週休日) 帰寮日	9	火		9	金	第1回漢字検定 高P連全道大会(小樽)	9	В	英語検定2次 (週休日)	9	水	夏季休業20 学校閉庁日	9	±	1日体験入学 (週休日)
10	月	着任式・前期始業式・入寮式	10	水		10	±	地区別懇談会(札幌) (週休日) 高P連全道大会(小樽)	10	月		10	木	夏季休業21 学校閉庁日	10	日	(週休日)
11	火	第40回入学式 PTA·体文総会	11	木	教育実習開始	11		地区別懇談会(旭川) (週休日)	11	火		11	金	山の日 夏季休業22 学校閉庁日	11	月	1日体験入学振替休日
12	1	新入生オリエンテーション	12			12	月		12	水		12	±	夏季休業23 (週休日)	12	火	
13		個人写真撮影 新入生オリエンテーション	13		新入寮生歓迎会 (週休日)	13	火		13	木		13	В	夏季休業24 (週休日)	13	水	デザインスクール
14	金	部活動見学ツアー	14	B	(週休日)	14	水	前期中間考査	14	金	学校祭終日準備	14	月	帰寮日 夏季休業25	14	木	デザインスクール
15	±	(週休日)	15		高大連携授業	15	木	前期中間考査	15	±	学校祭1日目	15	火	全校集会	15	金	デザインスクール
16	B	(週休日)	16		結核検診(1年)	16		前期中間考査	16	В	学校祭2日目	16	水		16	±	就職試験選考開始 (週休日)
17	月	スタサポアセスメント	17	水	尿検査1次	17		寮レク(2年) (週休日)	17	月	海の日	17	木	推薦会議(就職)	17	B	(週休日)
18	火		18	木		18	B	(週休日)	18	火	学校祭振替休日	18	金		18	月	敬老の日
19	水		19	金		19	月		19	水	学校祭振替休日	19	±	(週休日)	19	火	
20	木	薬物乱用防止・防犯講話	20	±	(週休日)	20	火	学校祭議案書審議	20	木	学校祭後片付け	20	В	(週休日)	20	水	
21	金	見学旅行結団式	21	В	(週休日)	21	水		21	8	全校集会 工芸棟・一般区大掃除	21	月		21	木	
22	±	(週休日)	22	月	生徒総会	22	木		22) ±	帰省日 夏季休業2 (週休日)	22	火		22	金	3
23	В	(週休日)	23	火	宿泊研修結団式	23		学校祭生徒総会	23	В	夏季休業3 (週休日)	23	水	第2回漢字検定 高文連支部大会	23	±	地域みらい留学フェスタ(東京) 秋分の日 (週休日)
24	月	見学旅行	24	水	宿泊研修	24	±	学校祭買い出し(匠号) (週休日)	24	月	夏季休業4	24	木	高文連支部大会	24	B	地域みらい留学フェスタ(東京) (週休日)
25	火	見学旅行	25	木	宿泊研修	25	B	(週休日)	25	火	夏季休業5	25	金	高文連支部大会	25	月	
26	水	見学旅行	26			26	月		26	水	夏季休業6	26	±	(週休日)	26	火	
27	}	見学旅行	27		寮レク(3年) (週休日)	27	火		27	木	夏季休業7	27	B	(週休日)	27	水	
28	金	見学旅行 全校集会	28	В	(週休日)		水		28	1	夏季休業8	28	月		28	木	
29	±	帰省日 昭和の日 (週休日)	29	月		29	木	学校祭準備期間開始 木の手づくり展(旭川)積み込み	29	±	総文祭〈鹿児島) 夏季休業9 (週休日) 三者面談	29	火		29	金	英語検定
30	В	(週休日)	30	火		30	金	木の手づくり展(旭川)搬入	30	B	総文祭〈鹿児島〉 夏季休業10 (週休日) 三者面談	30	水	前期末考査	30	±	(週休日)
				水	尿検査2次 歯科検診 教育実習終了				31	月	総文祭〈鹿児島〉 夏季休業11			前期末考査			
		心管図検査 力·視力検査	2計》 高P3 生職高第1 原本1	検訓・名会診集	カ・視力検査 寄支部総会 高体連壮行式 約大会 務員模試		難訓練				模試(3年) 携(交通安全)	商工	会紗	漆盆踊		デス 難割)- 横献 (3年) 接

北海道おといねっぷ美術工芸高等学校

	10月			11月			12月			1月			2月			3月
日曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	行事	日	曜	行 事	日	曜	行 事
1 日	(週休日)	1	水		1	金		1	月	冬季休業14 学校閉庁日	1	木	3年生家庭学習期間開始 3年生帰省日	1	金	卒業証書授与式 3年生帰省日
2 月		2		おといねっぷ祝祭	2	±	(週休日)	2	火	冬季休業15 学校閉庁日	2	金		2	±	(週休日)
3 火		3		村文化祭(芸能発表) 文化の日	3	B	(週休日)	3	水	冬季休業16 学校閉庁日	3	±	(週休日)	3	В	(週休日)
4 水	高文連美術全道大会(函館) 前期終業式	4	}	(週休日)	4	月		4	木	冬季休業17	4	B	(週休日)	4	月	
5 木	高文連美術全道大会(函館) 帰省日 冬季休業1	5		英語検定2次 (週休日)	5	火		5	金	冬季休業18	5	月		5	火	入学者選抜(本検査学力)
6 金	高文連美術全道大会(函館) 冬季休業2	6	月		6	水		6		冬季休業19 (週休日)	6	火		6	水	入学者選抜日(本検査面接)
7 ±	(週休日)	7	火		7	木		7	日	冬季休業20 (週休日)	7	水		7	木	入学者選抜採点日
8 日	(週休日)	8	水		8	金		8		成人の日 冬季休業21	8	木		8	金	
9 月	スポーツの日	9	木		9	±	(週休日)	9	火	冬季休業22	9	金		9	±	(週休日)
10 火	冬季休業3	10	金		10	В	(週休日)	10	水	冬季休業23 帰寮日	10	±	(週休日)	10	В	(週休日)
11 水	冬季休業4 帰寮日	11	±	(週休日)	11	月		11		1	11	B	建国記念の日 (週休日)	11	月	
12 木	後期始業式	12	B	(週休日)	12	火		12	金		12	月	振替休日	12	火	
13 金		13	月		13	水		13		(週休日) 大学入学共通テスト	13	火	入学者選抜(推薦)	13	水	
14 ±	(週休日)	14	火		14	木		14	В		14	水		14	木	
15 ⊟	(週休日)	15	水		15	金		15	月	1	15	木		15	金	
16 月		16	木		16	±	(週休日)	16	火		16	金		16	±	(週休日)
17 火		17	金		17	В	(週休日)	17	水		17	±	(週休日)	17	В	(週休日)
18 水		18	±	(週休日)	18	月		18	木		18	B	英語検定2次 (週休日)	18	月	入学者選抜(合格発表)
19 木		19	В	(週休日)	19	火		19	金	英語検定	19	月		19	火	
20 金		20	月		20	水		20	±	(週休日)	20	火	学年末考査	20	水	春分の日
21 ±	(週休日)	21	火		21	木		21	В	(週休日)	21	水	学年末考査	21	木	
22 ⊟	(週休日)	22	水		22		工芸棟·一般区大掃除 全校集会	22	月		22	木	学年末考査	22	金	修了式 工芸棟·一般区大掃除
23 月		23	木	勤労感謝の日	23	±	帰省日 冬季休業5 (週休日)	23	火		23	金	天皇誕生日	23	±	帰省日 年度末休業 (週休日)
24 火		24	金		24	В		24	水		24	±	(週休日)	24	В	年度末休業 (週休日)
25 水		25	±	(週休日)	25	- 1	冬季休業7	25	木	卒業制作発表		:	(週休日)	25	{	年度末休業
26 木	地区別懇談会(音威子府)	26	В	(週休日)	26	火	冬季休業8	26	金	3年生を送る会 第3回漢字検定		月		26	火	年度末休業
27 金	スタサポアセスメント	27	月		27	水	冬季休業9	27	±	(週休日)		火		27	水	年度末休業
28 ±	地区別懇談会(札幌) (週休日)	28	火		28	木	冬季休業10	28	В	(週休日)	28	水	3年生帰寮日	28	木	年度末休業
	地区別懇談会(旭川) (週休日)	29	水		29	金	冬季休業11 学校閉庁日	29	月		29	木	会場設営(卒業式) 存業証書授与式予行 同窓会入会式 PTA体文役員会	29	金	年度末休業
30 月		30	木		30	±	(週休日) 冬季休業12	30	火			T	四周五八五八 广月中人汉吴安	30	±	年度末休業
31 火					31	日	学校閉庁日 (週休日) 冬季休業13 学校閉庁日	31	水					31	В	(週休日) 年度末休業
	<u>)</u> 20日選挙 10日 2017 # 1				体育			先輩	の声				 諸話(2年)		連携	打ち合わせ
	反角選挙 ネット講話	共通高大	テスI 連携	梱包開始 模試(3年) 授業(2年) 人集約大会									外展 4キー全国大会	六进	. / ⁻ ^	ト本番レベル模試(2年)